



市費負担による「公立小・中学校の教員」等、 教育改革に携わる2職種を公募

生駒市は、エン(株)※と連携し、本市の課題解決及び魅力と価値創造を目的とした採用プロジェクト第9弾実施します。

今回は、令和6年度に策定した「第3次生駒市教育大綱」の理念のもと、こども一人ひとりが自分のペースで自分に合った学び方を選び、必要に応じて仲間と協働しながら学びを深めていく学校づくりを推し進めるために、本市の「こういう学校を作りたい」「こういう教育を実現したい」という方向性に共感し、ともに教育改革を推し進める仲間を募集します。

募集する職種は、市内の小・中学校に勤務する「市費負担教員」と、授業改善、多様な学びの推進、働き方改革等のプロジェクトの企画・実行など、教育改革の推進業務を担当する「教育改革推進担当」の2つ。これまでの経験、スキル、ネットワークを活かして、生駒の新しい価値を共に作りましょう。

■採用プロジェクトの特徴

- ◇エン(株)との連携協定による優秀な転職潜在層への全国規模のアウトリーチ
- ◇市費での小・中学校の教員の募集
- ◇週1日勤務など兼業も可能な教育改革推進担当を募集

■概要

- 1 採用予定日 令和9年4月1日(木)
- 2 応募期間 令和8年10月15日(木)～11月11日(水)23時59分
- 3 試験区分・採用予定数
 - (1)市費負担教員(任期付常勤) 3名程度
 - (2)教育改革推進担当(会計年度任用職員) 若干名(週1～5日勤務)(注意)採用予定日より早く採用される場合があります。
- 4 応募方法 ※①と②の両方の手続きが必要です。
 - ①「エン転職」、「エンゲージ」などの指定サイトのいずれかから申し込み
 - ②「パブリックコネクト」からの申し込み

■オンライン採用説明会の実施

上記職種に係る採用試験説明会をオンライン形式で実施します。

生駒市では、「こどもたち一人ひとりが自分で選ぶ学び」をはじめ、第3次生駒市教育大綱に掲げる教育の実現に向け、さまざまな教育改革を進めています。今回の説明会では、生駒市が目指す教育や現在進めている取組を紹介するとともに、今回募集する「市費負担教員(任期付常勤)」、「教育改革推進担当(会計年度任

用職員)」の仕事内容、求める人物像、採用試験等について説明します。

1 日 時 10月23日(金) 19時00分～19時45分ごろ

2 実施形式 オンライン形式(Google Meet)

3 内 容

- ・生駒市教育長からのメッセージ

「なぜ今、生駒市が新しい仲間を募集するのか」

- ・生駒市の教育改革の現在地

第3次生駒市教育大綱や、学びの多様化学校、小規模特認校におけるイエナプラン教育、生駒南義務教育学校、授業改善、等の取組紹介

- ・市費負担教員(任期付常勤)について

市費負担教員とは何か、仕事内容、生駒市が直接採用する意味、求める人物像などの説明

- ・教育改革推進担当について

学校への伴走や授業改善、研修・ワークショップの企画等、具体的な仕事内容や求める人物像の説明

- ・勤務条件・採用試験について

- ・質疑応答

4 申込方法

10月22日(木)までに市ホームページの職員採用ページから申し込んでください。

5 そ の 他

上記説明会の詳細や、その他の採用説明会日程については市ホームページに掲載しています。

※エン(株)

入社者の「入社後活躍」を通じた「企業業績への貢献」と「仕事人生の充実」を見据えた事業を展開する。主力サービスである、日本最大級の総合求人サイト「エン転職」やミドル世代に特化した求人情報サイト「ミドルの転職」といった採用・求職支援を中心に20以上のサービスを運営。日本を含め4カ国に海外展開する。本市とは令和元年に連携協定を締結。

この件に関する報道関係からのお問い合わせ

生駒市総務部人事課(課長 小澤、課長補佐 伊藤) ☎0743-74-1111(内線 4250、4251)